

ステラのリコールについて

令和5年6月23日、株式会社SUBARUにステラを供給しております ダイハツ工業株式会社より、国土交通省にリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	5338	リコール開始日	令和5年6月23日
不具合の部位(部品名)	運転者席、乗車装置(スマートアシスト用カメラ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	予防安全機能(スマートアシスト)用カメラにおいて、ウインドシールドガラスへのカメラ固定用ブラケットの接着工程管理が不適切なため、接着力が弱いものがある。そのため、使用過程で当該ブラケットが剥がれ、最悪の場合、走行中に落下して前方視界を妨げるため、運転者席の基準を満足しないおそれがある。また、落下したブラケットの端部形状が乗車装置の基準を満足しないおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、カメラブラケットに接着補強材を追加する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の 車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
スバル	DBA-LA150F	「ステラ」	LA150F-2603135～LA150F-2604562 令和元年10月1日～令和2年6月9日	1,390	
	DBA-LA160F		LA160F-2601516～LA160F-2602302 令和元年10月1日～令和2年6月8日	722	
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和元年10月1日～令和2年6月9日	(計 2,112 台)	

(備考) 本件は、令和4年12月23日付け、届出番号「5260」にてリコール届出を行ったものと同内容であるが、検証を進めた結果、対象拡大の必要性が判明したため、新たに届出するものである。